

平成29年度熊本市入札等監視委員会第2回定例会議 審議概要

開催日時	平成30年2月16日(金)午後1時30分	
開催場所	マスミューチュアル生命ビル2階 入札室	
出席委員	磯田 節子 (熊本高等専門学校特命客員教授) 飯村 光敏 (公認会計士) 大江 正昭 (熊本学園大学社会福祉学部教授) 馬場 啓 (弁護士) 森 美智代 (熊本県立大学総合管理学部教授)	
審議対象期間	平成29年4月1日～平成29年9月30日(平成29年度上半期)	
抽出案件	計 15 件	(予定価格又は契約金額が熊本市契約事務取扱規則第14条の2各号に規定する額を超える額の契約の中から委員が抽出したのに関し、審議を行う)
	一般競争入札 9 件	うち工事・コンサル6件、業務委託等2件、物品購入1件
	指名競争入札 2 件	うち工事・コンサル0件、業務委託等2件、物品購入0件
	随意契約 4 件	うち工事・コンサル1件、業務委託等1件、物品購入2件
委員会からの意見・質問及びこれに対する本市の説明	<p>1 入札契約の状況について 質疑なし</p> <p>2 抽出事案について (1) 平成28年熊本地震災害 秋津団地復旧工事 〔質問〕 工事は杭の復旧とこれに伴う電気・機械設備改修ということだが具体的にはどのような工事内容か。 【回答】 建物の下にある杭の基礎部分と接続部分が破損している箇所に新たに交換の杭を圧入していくもの。 〔質問〕 特殊な技術を必要とする工事なのか。 【回答】 一般的にはあまり行われておらず、震災等の際に行われるような工事。 〔質問〕 落札したJVの代表者、鉄建はどこ会社なのか。 【回答】 東京が本社となる。 〔質問〕 (1) は入札者が1者でも入札は成立するのか。 【回答】 入札者が1者の場合、再度締め切りを延長しても入札者が1者の場合は入札を行っている。 〔質問〕 この様な大きな金額の入札で落札率が非常に高くなっているが。 【回答】 内容的にも特殊な工事であるため、業者があまり金額を下げる事ができなかった結果と思われる。 〔質問〕 7棟すべての杭を復旧するのか。 【回答】 工事の中で杭の被害調査を行い、被害を受けた杭について復旧</p>	

<p>委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明</p>	<p>していく。</p> <p>〔質問〕かなり高額な工事であるが新築するという判断はなかったのか。</p> <p>【回答】新築するよりは復旧工事を行う方が安価であるとの判断。</p> <p>〔質問〕住民が入居したまま工事を行っているのか。</p> <p>【回答】7棟中1棟に傾きがあったためその棟の住民は移転している。残り6棟については入居した状態で工事を行っている。</p> <p>〔質問〕入居世帯数は。</p> <p>【回答】1棟あたり24世帯の建物と32世帯の建物がある。全部で200弱の世帯となる。</p> <p>〔質問〕入札前審査と入札後審査の違いは。</p> <p>【回答】入札前審査方式は、特殊な技術を要する工事。入札に参加することができる業者の条件を示し、参加者にこの技術要件を満たしていることを示す資料を提出させ、入札前にそれを審査し、入札の参加を認める、というもの。</p> <p>入札後審査方式は、入札前審査方式を求めるものより一般的な工事について、格付け、完成工事高、技術者等を求めるもの。技術の審査は行わず求める資格について記載した申請書を提出し、入札の後、落札候補者になった業者についてだけ、資格審査を行うもの。</p> <p>両審査とも予定価格1,000万円以上が対象ではあるが、工事の内容により適当な方式を判断している。</p> <p>〔質問〕入札前審査方式の方が技術力を問われるのか。</p> <p>【回答】そのとおり。</p> <p>〔質問〕(1)については金額の大きさや特殊な技術を要することから業者が限定されるのではないか。</p> <p>【回答】特殊な工事ではあるが出来るだけ業者を限定しないよう工事担当課と協議の上で条件を設定している。</p> <p>〔質問〕こういった基礎復旧工事は他にあったのか。</p> <p>【回答】東北大震災の際に使用されている。熊本地震では益城町の公営住宅で同様の手法が取られている。熊本市の市営住宅では(1)のみとなる。</p> <p>〔質問〕このように特殊な工事についてはどのように予定価格を定めているのか。</p> <p>【回答】設計委託をしており、その中で見積でしか決められないものは見積を行い、市の方で単価等を定めているものはそれを採用して設計を行い予定価格を定めている。</p>
--	---

<p>委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明</p>	<p>〔質問〕 特殊な工事についても見積を取っているのか。</p> <p>【回答】 必要であれば取っている。</p> <p>〔質問〕 (1) については入札した業者が見積を出したのか。</p> <p>【回答】 見積が必要な場合、基本的に3者から見積を取っており(1)についても同様である。</p> <p>〔質問〕 特殊な工事ではあるが複数の業者が見積を出せる程度ではあるのか。</p> <p>【回答】 そのとおり。特殊とはいえ特許工法等ではない。</p> <p>〔質問〕 設計監理会社は別になるのか。</p> <p>【回答】 そのとおり。設計、工事の監理は設計事務所に委託している。</p> <p>〔質問〕 工事期間が1年半ほどだが今回の契約額は1年半分の金額となるのか。</p> <p>【回答】 1年半の総額。</p> <p>〔質問〕 平成29、30年度分について予算の執行について説明をお願いしたい。</p> <p>【回答】 平成29年度中の執行は前払い金のみ、平成30年度については工事総額を繰越して執行する。</p> <p>〔質問〕 入札者が1者でも締め切りを延長すれば入札可能とのことだが、これは地震対応のことなのか。</p> <p>【回答】 以前から行われており地震対応等特殊なものではない。公告の際に、延長後の入札においても入札者が1者の場合は入札を行う旨記載することで可能となる。</p> <p>(2) 市道 植木町広住線盛土工事</p> <p>〔質問〕 入札の辞退と棄権の違いは。</p> <p>【回答】 辞退は、入札の参加申請後に辞退届を出した業者を辞退としている。棄権は、参加申請を出したが、辞退届も出さず、入札にも参加しなかった業者は棄権としている。</p> <p>(3) 東町団地1C-4棟外2棟外壁改修工事【余裕工期あり】</p> <p>〔質問〕 【余裕工期】について説明をお願いしたい。</p> <p>【回答】 工事落札後、柔軟な工期の設定等を通じて、受注者が建設資材や建設労働者などが確保できるようにすることで、円滑な施行態勢の整備を図れるよう契約日から最大3ヶ月以内で工事の始期を発注者若しくは受注者が選択することが出来るもの。制度としては以前からあるものではあるが、不調対策として地震後</p>
--	---

<p>委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明</p>	<p>の案件に多く適用している。</p> <p>〔質問〕 東町団地は全てが市営団地なのか。</p> <p>【回答】 健軍自衛隊の北側の団地であり市営住宅は全 7 棟である。</p> <p>(4) 都市計画道路 熊本駅城山線道路改良工事【総合評価方式】 質疑なし</p> <p>(5) 下水道災害復旧工事（第 1 2 4 号）その 4【総合評価方式】 【余裕工期あり】</p> <p>〔質問〕 予定価格と落札金額が一致している理由について。</p> <p>【回答】 工事案件については予定価格を公告の時点で公開しているため。</p> <p>〔質問〕 4 回目の発注で落札しているが不調の続いたことはどのような理由が考えられるか。</p> <p>【回答】 実際に使用している下水管を止めずに行う工事であること、地下の下水管が実際どうなっているのか分からないこと、熊本市では初めての発注であるため業者にも経験がないような工事であったこと等が考えられる。</p> <p>(6) (熊本地震関連) 楠小学校災害復旧工事（その 3） 質疑なし</p> <p>(7) 市道 東町第 2 号線外 2 路線測量設計業務委託</p> <p>〔質問〕 資格無しとされた業者があるがそういったケースは稀なのか。</p> <p>【回答】 資格無しとされることは稀ではない。(7) では要求資料が添付されていなかったことが理由である。</p> <p>(8) 南区役所城南総合出張所外 3 施設空調設備保守点検業務委託</p> <p>〔質問〕 (8) について落札率が非常に低くなっている理由について。</p> <p>【回答】 落札率が非常に低かったので業者に問い合わせたところ積算ミスで低額での入札を行ってしまったとのこと。空調保守については最低制限価格を設けていないので予定価格の範囲内で最低金額を示した当該業者が落札者となる。業務については担当課に確認したところ問題なく履行しているとのこと。</p> <p>〔質問〕 (8) についてどのような予定価格の設計を行っているのか。また設計の内訳について説明をお願いしたい。</p> <p>【回答】 建築保全業務積算基準に基づいて設計している。設計の内訳と</p>
--	--

<p>委員会からの 意見・質問及び これに対する 本市の説明</p>	<p>しては人件費が約 62%、その他は直接物品費、一般管理費、業務管理費、諸経費諸々が残りの割合を占めている。</p> <p>〔質問〕 予定価格には部品交換も含んでいるのか。</p> <p>【回答】 (8) については部品交換を含んでいない。</p> <p>〔質問〕 辞退可能な時期はいつまでなのか。</p> <p>【回答】 入札に対する辞退は落札決定まで可能。落札決定後は契約に対する辞退となる。契約の辞退は指名停止の要件となるため契約を継続するか指名停止を選択するかは業者の判断となる。</p> <p>〔質問〕 契約を辞退した場合は次点の金額を示した業者との契約となるのか。</p> <p>【回答】 9 号の随意契約は可能となるため通常は次点の金額を示した業者と随意契約のやり取りをすることとなるが、自動的に次点の金額を示した業者と契約を行うものではない。</p> <p>(9) 南区役所外 19 施設消防用設備等保守点検業務委託</p> <p>〔質問〕 消防設備保守点検について、今後最低制限価格を設けるのか。</p> <p>【回答】 消防設備保守点検については平成 30 年 1 月 1 日より施行されている。基本的には平成 30 年度契約分から適用される。</p> <p>(10) 熊本市市民会館第 2 期清掃業務委託</p> <p>〔質問〕 入札状況調書が手書であるが、(10) は電子入札ではないということか。</p> <p>【回答】 (10) は紙入札となっている。現在電子入札を行っているのは工事契約課で取り扱う工事関係案件と契約政策課で行っている物品案件のみ。そのほかの契約については紙入札となる。</p> <p>〔質問〕 (10) については清掃業務委託であるが最低制限価格を設けていないのか。</p> <p>【回答】 設けていない。各課で執行する契約については最低制限価格を設けている案件であっても導入するか否かは各局にて開催される契約事務調査会議にて判断される。契約政策課にて集約している清掃業務委託については全て最低制限価格を導入している。</p> <p>(11) 熊本市地域教育情報ネットワーク通信回線サービスの調達</p> <p>【長期継続契約】</p> <p>〔質問〕 予定価格の設計方法について</p>
--	--

【回答】通信業者の通信回線サービスの約款を基に単価を設定している。

〔質問〕入札が無効となっている業者があるがその理由は。

【回答】入札書の記載金額に数式上整合性の取れない箇所があったため、数式が成り立たないということで無効とした。

(12) 熊本城域入場者管理業務委託

〔質問〕随意契約の予定価格はどのように設計するのか。

【回答】基本的に積算や基準があるものについては随意契約や一般競争入札に関係なくそれらを基としている。

(13) 陸上競技写真判定装置

質疑なし

(14) 水槽付消防ポンプ自動車（水Ⅰ-A型 CAFS装置付）

〔質問〕予定価格の設計について

【回答】車両については管財課にて設計を立てている。

〔質問〕(14)のような車両は落札業者が作成や作業を行うものなのか。

【回答】落札業者が車体を手に入れた後、消防車として必要な装置を作成、各装置を車体に取り付けている。

(15) 揮発油他（H29.5月分）

質疑なし

3 低入札価格調査運用状況について

該当なし

4 指名停止等運用状況について

〔質問〕一覧表に2回記載されている指名停止業者があるがどういった理由によるものか。

【回答】同一の理由により複数回記載されている業者は工事と物品それぞれの指名停止要綱に基づいて指名停止となっているため、工事、物品の指名停止案件としてそれぞれ記載されているものである。

5 談合情報対応状況について

該当なし

	<p>6 苦情処理状況について 該当なし</p> <p>7 入札及び契約手続きに関するその他の対応状況について 該当なし</p> <p>8 報告  (1) 業務委託契約に係る最低制限価格制度の対象業務の拡大について  〔質問〕 今回の最低制限価格制度の拡大には空調保守は含まれていないのか。  <b>【回答】</b> 含まれていない。  〔質問〕 予定価格に含まれる人件費を下回らないよう最低制限価格を設定するとあるが、落札金額を業者がどのように配分するかについて、市は業者に意見出来るのか。  <b>【回答】</b> 出来ない。</p> <p>(2) 入札状況の不調不落について 該当なし</p>
<p>委員会による意見の具申・勧告</p>	<p>特段の意見、具申及び勧告はなかった。</p>